

○ 預金保険機構の各勘定の政府保証及び借入金等の状況

(単位:億円)

勘定	平成16年度末			平成17年度末			平成18年9月末		
	政府保証枠 (借入金等限度額)	政府保証 使用額	借入金等 残高	政府保証枠 (借入金等限度額)	政府保証 使用額	借入金等 残高	政府保証枠 (借入金等限度額)	政府保証 使用額	借入金等 残高
一般勘定	190,000 (201,400)	36,262	42,675	190,000 (206,000)	18,355	29,720	190,000 (211,800)	1,200	25,608
金融再生勘定	140,000 (152,000)	30,917	41,196	140,000 (163,000)	9,700	32,700	70,000 (89,700)	—	27,900
金融機能早期 健全化勘定	60,000 (126,600)	18,573	65,239	60,000 (98,000)	10,957	46,000	50,000 (78,000)	—	37,000
危機対応勘定	170,000 (170,000)	24,812	19,534	170,000 (186,000)	3,436	19,436	170,000 (186,000)	2,223	19,287
金融機関等経営 基盤強化勘定	10,000 (10,000)	60	60	(16年度末廃止)			(16年度末廃止)		
金融機能 強化勘定	20,000 (20,000)	—	—	20,000 (20,000)	60	60	20,000 (20,000)	57	57
産業再生勘定	1,500 (1,500)	—	—	1,500 (1,500)	—	—	1,500 (1,500)	—	—
合計	591,500 (681,500)	110,624	168,704	581,500 (674,500)	42,508	127,916	501,500 (587,000)	3,480	109,852

- (注) 1. 政府保証枠は各年度の予算総則計上額。借入金等限度額は法令に定められた額。
2. 預金保険機構に交付された国債13兆円については、平成14年度末(特例業務勘定廃止日)までに10兆4,326億円(うち、金銭贈与:9兆8,793億円、累積欠損金の補填:5,533億円)を償還(使用)し、残額2兆5,674億円は同年度末に政府に返還。
3. 特例業務勘定は平成14年度末において廃止され、同勘定に属する資産及び負債は一般勘定に帰属している。